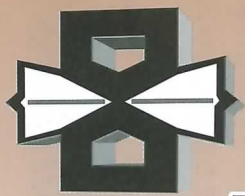


は ち ろ う が た



広報

八郎 潟

平成23年

3 月

No.609



2/20 ボランティア大会～10周年記念～
まめだが～民謡



2/11 スポーツ講演会(町体協創立40周年記念)
日本女性初K2登頂者 小松由佳さん

平成23年合同厄祓・還暦祝

～おごそかに開催、159名参加～

2月5日、町農村環境改善センターを会場に平成23年合同厄祓・還暦祝が行われ、数え年33歳の女性（31名）、42歳の男性（27名）の厄祓いと、61歳男女（101名）の還暦祝の皆さん、合わせて159名が参加しました。

神事では、修祓（しゅうばつ）の儀、降神（こうしん）の儀、献饌（けんぜん）の儀、祝詞奏上（のりとそうじょう）の後、33歳の伊藤いずみさん、42歳の小野英樹さん、61歳の小林三一さんがそれぞれ代表して玉串奉奠を行いました。

神事が無事に終了した後、主催者である土橋公民館長があいさつ。来賓として畠山町長、小野町議会議長から祝辞をいただきました。

続いて、実行委員代表の北嶋祐一さんからは「私たちは本日を契機にそれぞれの立場においてこれからも新たな意欲を燃やし、地域社会のため最善をつくすようなお一層精進してまいります。八郎潟町の躍進をお祈りいたします」と謝辞が述べられました。

最後に、33歳、42歳、61歳の皆さんが年代ごとに記念撮影を行いました。



61歳の皆さん



33歳の皆さん



42歳の皆さん

八郎瀧町体育協会創立40周年記念式典 八郎瀧町スポーツ賞授与式・スポーツ講演会



町体育協会主催による八郎瀧町体育協会創立40周年記念式典（八郎瀧町スポーツ賞授与式・スポーツ講演会）が2月11日、町農村環境改善センターで開催されました。

スポーツ賞は、年間を通じて各種スポーツで活躍された方を表彰するもので、功労賞7名、栄光賞1団体と個人14名、奨励賞5団体と個人55名に表彰状が授与されました。

授与式に続いて、齊藤久治郎体育協会長のあいさつ、来賓として畠山町長、小野町議会議長から祝辞をいただいたあと、被表彰者を代表して町レク・スポーツ研究会の高橋恵子さんから「今回の受賞を誇りに思うと同時に今度の役割の大きさをかみしめ、受賞の大義はそれぞれ多くの方々からの教えがあったことを肝に銘じ、競技者それぞれの立場にたった表現力の向上、後進の育成、スポーツを通じて健康づくりに努力し、八郎瀧町の名に恥じぬよう精進していきます」との謝辞を述べられました。

式終了後、スポーツ講演会が行われました。講師には、秋田市出身で日本人女性初K2登頂者である小松由佳氏が「山に生かされていくつもの山を越えて見たもの」と題して講演し、K2（8,611m）登頂までの出来事や生と死に関しての貴重な経験をお話くださいました。

最後に八中生徒会長の石川恵太さん（2年）がお礼の言葉を述べ式典を終了しました。尚、協会では創立40周年体協記念誌「躍進」を発刊しました。

◆被表彰者

（敬称略）

◎功労賞

（ ）は所属

○小野 廣（町野球協会顧問）

平成13年度から8年間、町野球協会の会長として永年にわたり町の野球普及振興に尽力。全町民参加の「全町野球大会」、「中学校招待野球大会」開催時の助言・賛助などのほか、社会人を対象とした春・秋2回の全町社会人野球の開催など企画・立案等に優れた指導力を発揮。スポーツ少年団（学童野球）への指導者派遣などでも手腕を発揮し、町野球の育成・組織の強化などに多大な貢献

○（故）佐藤光子（レク・スポーツ研究会）

町レク・スポーツ研究会結成以来、永年にわたり、会の運営に深く関わり、また、体協評議員も歴任するなど多大な功績

○高橋恵子（レク・スポーツ研究会）

町レク・スポーツ研究会結成以来、副会長として会の運営の要となり、現在に至るまで尽力

○畠山元子（レク・スポーツ研究会）

町レク・スポーツ研究会結成以来、永年にわたり会の運営に深く関わり、また、体協評議員、監査を永年にわたり歴任し尽力

○小玉真佐美（町バスケットボール協会）

高校卒業時から長年にわたり、中学校やスポーツ少年団のバスケットボールの指導にかかわり、底辺拡大を図るとともに、子どもの健全育成に尽力

○江島節子（町バスケットボール協会）

長年にわたり（昭和52年～平成19年：30年）、中学校バスケットボール部のコーチとして指導にかかわり、平成2年の全国大会では優勝、平成元年と平成4年の2回の準優勝など、町バスケットボールの底辺拡大を図るとともに、子どもの健全育成に尽力

○伊藤善雄（元町陸上競技協会 昭和43年から平成12年までの32年間在籍）
昭和63年第1回ウオーターフェスティバルでのトリムマラソン開催以降、多年にたわり陸上競技協会員として、また自らがスポンサーとの橋渡しとなり、スポーツ飲料などの寄贈をとりつけるなど、大会の運営に貢献

◎栄光賞（団体の部・全国東北三位以内）

○八郎瀧町ソフトボールスポーツ少年団
監督 小野 廣
コーチ 安田真一郎、石井 聡
選手
渡部祥帆、齋藤優李、石井千優、石井みらい、金 由佳子、三戸珠希、渡部 恵、北嶋彩音、金野日菜、北嶋里桜、三戸千聖、工藤里菜、土橋佳奈、田中 雅、近藤 穂、小林菜田、金 菜里佳、小玉彩加

◎栄光賞（個人の部・全国東北三位以内）

土橋雄太	八郎瀧小	レスリング
佐々木延彦	八郎瀧小	レスリング
齊藤陸斗	八郎瀧小	レスリング
工藤平良	八郎瀧小	レスリング
土橋励珠	八郎瀧小	レスリング
佐藤虹太	八郎瀧小	レスリング
土橋奏珠	八郎瀧中	レスリング
小林新丈	天王中	レスリング
櫻庭あさひ	八郎瀧中	柔道
高橋恭矢	能代高校	軟式野球
松田健悟	秋田商業	レスリング
甲谷 光	法政大学	バドミントン
志田千陽	青森山田中	バドミントン
村井拓朗	東奥学園	バドミントン

◎奨励賞（全県大会三位以内）

・団体5団体 ・個人55名

一関ハナさん 元気に百歳を迎えました



2月1日、一関ハナさん（昼根下）がめでたく満百歳を迎えられました。
入所している特別養護老人ホーム「うたせ苑」では「一関ハナさん百歳のお祝い会」が催され、畠山町長と榮寿苑福祉会理事長松田幾郎氏がいさつを述べたあと、畠山町長からは長寿を祝して寿状と町敬老祝い金を、松田理事長からは記念品をご本人に手渡しました。
ハナさんは明治44年2月1日生まれ。本町で16人目となる「満百歳」です。
これからお体に気をつけて、お元気で過ごしてください。

平成22年秋田県飲酒運転追放等競争で2位！

本町に県知事より表彰状

平成22年秋田県飲酒運転追放等競争で本町が2位となったことから2月8日、本町役場において、表彰状の伝達式が行われました。
当日は、知事代理として秋田地域振興局長の森田新一郎さんが訪れ、畠山町長に表彰状が伝達されました。
畠山町長は「交通安全協会、交通指導隊、駐在所など関係機関の協力のもと達成できました。今後とも一生懸命、関係機関と連携しながら頑張っていきたいと思います」と話し、今後の交通安全意識の高揚と交通事故防止・飲酒運転追放に向け、決意をのぞかせておりました。

スナップカメラ

町内のあちこちで豆まきが行われました。

2/3

幼稚園にて

保育園にて

平成22年度 八郎鴻町ボランティア大会 ～10周年記念～

2月20日、町農村環境改善センターで今年で10周年を迎えた八郎鴻町ボランティア大会が開催され、約140名の方が参加しました。

町社会福祉協議会の畠山菊夫会長のあいさつに続いて、八小1年の伊藤慶哉さん、谷川未采さん、八小6年の石川拓実さん、櫻田哲史さん、八中2年の石川恵太さん、武田航汰さん、小玉愛海さんが体験発表を行いました。

その後、障害を持ちながらも前向きに力強く生きている三戸学さん（現・鴻上



市立天王南中学校教諭）を講師に迎え、「みんなといっしょに」と題した講演を行いました。ユーモアを織り交ぜながらも、共生社会について、本町の意味でのボランティアとは何かを熱く語られ、深く考えさせられる内容の講演でした。
次のプログラム「まめだがく民謡」では、「ハッピーいきいきサロンまめだがく」に足を運んでいる人たちに町民謡同好会の皆さんが民謡を指導。おじいさんおばあさんがステージに上がり、参加者全員で演奏に合わせ外山節、生保内節、八郎鴻甚句の3曲を元気に歌い上げました。

最後の、おしゃべりタイムでは、テーブル毎に南秋つくし苑で作ったお菓子を食べながら、ボランティアについて普段思っていることを話したり、活発な意見交換が交わされたりと、有意義な大会となりました。

多数の八中生徒が全国大会へ参加します！

大会での活躍を期待しております！

八中バスケットボール部



齊藤 晃太さん(左)、
嶋崎 大輝さん(中)、
相馬 菜美さん(右)

3月28日から30日まで東京都の東京体育館等を会場に行われる第24回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会に男子の県代表として八中2年の齊藤晃太さん、嶋崎大輝さん、女子の県代表に八中2年の相馬菜美さんが選出され出場することとなりました。

八中バドミントン同好会



齊藤 香帆さん

3月26日から28日まで埼玉県彩の国くまがやドーム、行田市総合体育館を会場に行われる第11回全日本中学生バドミントン選手権大会に八中1年の齊藤香帆さんが県代表に選出され出場することとなりました。

八中ソフトテニス部



安田 有希さん(左)、
小柳みなみさん(中)、
武田 望さん(右)

3月26日から28日まで三重県の三重県営アリーナ、伊勢市営庭球場を会場に行われる第22回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会に八中2年の安田有希さん、小柳みなみさん、武田望さんの3人が県代表に選出され出場することとなりました。

レスリング



土橋 奏珠さん

4月2日、3日の2日間、東京都の駒沢オリンピック公園総合運動場、駒沢体育館を会場に行われる平成23年度ジュニアクイーンズカップ・レスリング選手権大会に八中2年の土橋奏珠さんが出場することとなりました。

町 公民館に

ディスプレイケーブルを 寄贈して いただきました

このたび、小野恵子創作バレエ研究所主催による「新春のつどい」が開催され、参加者でレクリエーションを行い、集まった寄付金でパソコンとプロジェクターを接続するディスプレイケーブル20mを町公民館に寄贈されました。大切に活用させていただきます。ありがとうございます。



スナップカメラ

2/16



八郎潟町公民館主催の秋田音頭伝承サークル。八小児童による秋田音頭・一日市盆踊公演をハッピーいきいきサロンまめだが〜で行いました。

3/20



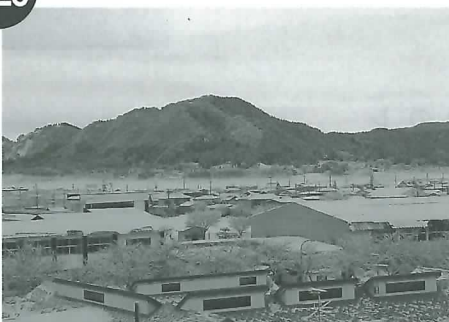
全町ディスコン大会が町民体育館で行われ、白熱したゲームが繰り広げられました。29区町内会チームが優勝!!

1/25



みんなでパチリ
保育園児が外で雪遊び

1/26



雪景色
早朝、温度が下がり、風もなく木に花が咲いたような風景（役場屋上から撮影）



第26回技能グランプリ 秋田県代表選手として本町の工藤武美さん（昼根下）が会場

3月4日〜7日に千葉県幕張メッセ他で開催される「第26回技能グランプリ」に本町の内装業（武美内装）工藤武美さん（昼根下）が秋田県代表選手として出場します。本県からの出場者は4職種6名で、その1人として出場します。参加職種は、「壁装」部門です。

技能グランプリは、全国の熟練技能者が技能を競い合う大会で、2年に一度開催され、職種についての特級、1級及び単一等級の技能検定に合格した技能士です。

工藤さんは、「今までに培った実力を発揮し、上位を目指してがんばりたい」と抱負を話しておりました。

平成22年度 防火作文・火災標語コンクール

作文・標語コンクール



佐々木さん（左）と三浦さん（右）

●作文部門
優秀賞
「身の回りにおける火の危険」
八郎潟小学校5年 三浦 柚香

●標語部門
最優秀作
「火事るとき 命を守る けいほうき」
八郎潟小学校5年 佐々木 優光

2月24日、湖東地区消防本部において、湖東地区危険物安全協会・湖東地区消防署主催による「第21回防火作文コンクール及び第20回火災予防標語コンクール」の表彰式が開催されました。これは、火災予防に対する意識の高揚及び啓発の推進を目的として、湖東地区消防署管内の5校の小学5年生を対象に毎年行われているもので、今年度は、八小からは作文部門1名・標語部門1名が入賞しました。入賞作品は次のとおりです。



投票へ 行こう 創ろう 元気な秋田



秋田県議会議員一般選挙 投票日 4月10日(日)

投票時間 午前7時～午後7時

投票所一覧表

投票区	区 域	投票場所
第1投票区	1区、2区、3区、11区、12区	寿 山 荘
第2投票区	4区、5区、6区、7区、8区、13区	一市コミュニティ防災センター
第3投票区	9区、10区、28区、31区、32区、33区	八郎瀧町保健センター
第4投票区	26区、27区、29区、30区、34区	昼根下児童館
夜叉袋投票区	14区、15区、16区、17区、25区	弁 天 荘
真坂投票区	18区、19区、20区、21区、浦大町	高岡コミュニティセンター

任期満了（平成23年4月29日）に伴う秋田県議会議員一般選挙が4月1日告示、4月10日の投票日の日程で行われます。この選挙は、みなさんの代表者を県議会における大切な選挙です。一人ひとりがこの選挙の意義を十分認識し、価値ある一票を投じましょう。

◆投票

◎投票日時・会場
・4月10日（日）
・午前7時～午後7時
・いずれも次の町内6カ所の投票所で投票できます。

◆本町で投票できる方

次の2つの要件を満たしている方が投票できます。
◎平成3年4月11日以前に生まれた方。
◎平成22年12月31日以前に八郎瀧町に転入し、住民票の届出をしている方。

◆住所変更した方

八郎瀧町から平成23年1月1日以降に秋田県内のほかの市町村に転出した人で、八郎瀧町の選挙人名簿に登録されている人は、現在住んでいる市町村で発行する、「引き続き秋田県内に住所を有する旨の証明書」を提出すれば八郎瀧町で投票できます。

また、投票日までに県外へ転出した人は投票できません。

◆期日前投票

投票日当日、仕事、レジャーなどの用事で投票所に行くことができない人は、期日前投票ができます。

◎期間

4月2日～4月9日

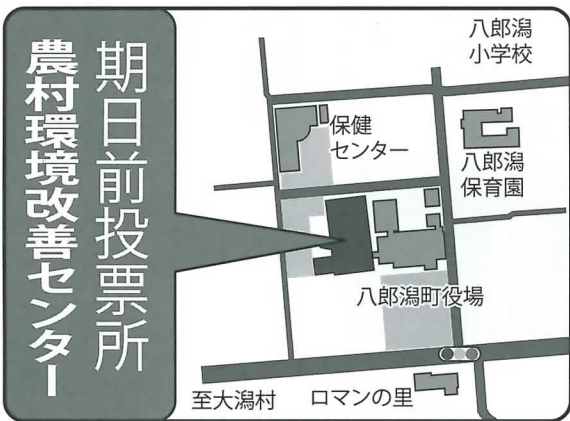
◎時間

午前8時30分～午後8時

◎場所

八郎瀧町農村環境改善センター 視聴覚室

※期日前投票には入場券をご持参ください。入場券の裏面には、期日前投票の請求兼宣誓書が印刷されていますので、ご記入の上、期日前投票所へお持ちください。



◆不在者投票

次に該当する場合は、事前に手続きすることで不在者投票ができます。

不在者投票の手続きには、日数がかかります。お早めに選挙管理委員会へご連絡ください。

①八郎瀧町の選挙人名簿に登録されている人が、仕事などで町外に滞っている場合
↓八郎瀧町の選挙管理委員会に投票紙の交付を請求し、交付を受けてから最寄りの選挙管理委員会に投票します。

②都道府県選挙管理委員会が指定した病院や施設に入院、入所している場合
↓施設内で不在者投票ができますので病院などに申し出てください。
③身体に障害のある人（公職選挙法に定められている一定の障害に該当する人）・要介護5の人
↓郵便投票「自宅でもできる投票制度」が利用できます。

◆入場券

入場券は、3月下旬に郵便で配達されます。

ご自宅へ届いていない方、選挙権について聞きたい方は町選挙管理委員会へご連絡ください。

◎問い合わせ先

八郎瀧町選挙管理委員会事務局

（役場総務課内）

☎ 875-5801

かけ足運動・読書感想文コンクール 合同表彰式

2月23日、町農村環境改善センターにおいて、かけ足運動・読書感想文コンクール合同表彰式が開催されました。

昨年1年間に、かけ足運動に参加した方は332名おり、その中で300日以上がなばった上級者12名と、240日以上参加した中級者2名、180日以上の初級者4名が表彰され、土橋教育課長からメダルが贈呈されました。

読書感想文コンクールでは、小・中学生が冬休み期間中に書き上げた作品、総数406編の作品の中から、厳正な審査の結果、下段のとおり入選者が決定しました。なお、読書感想文コンクールにおいて各部門第1席に輝いた作品を今月号から4回にわたり紹介いたします。



かけ足運動受賞者《敬称略》

◎上級 300日以上

- 伊藤瑠奈 (2年)
- 伊藤 陽 (年中)
- 谷川晃大 (4年)
- 土橋励珠 (3年)
- 小柳昂世 (2年)
- 谷川未采 (1年)
- 三戸留吉 (一般)
- 小柳洋樹 (一般)
- 小柳傳治 (一般)
- 小野憲一 (一般)
- 北嶋勝悦 (一般)
- 渡部和男 (一般)

◎中級 240日以上

- 板垣真緒 (5年)
- 小野 華 (5年)

◎初級 180日以上

- 島山遙か (5年)
- 島山紗矢香 (2年)
- 島山修也 (年中)
- 島山久雄 (一般)

第34回八郎潟町読書感想文コンクール入選者

(応募総数406編) 《敬称略》

◎小学生低学年の部 (応募総数91編)

- 第1席 佐々木 寛弥 (2年)
ひろやらしく
- 第2席 小玉 愛心 (1年)
「サナのあかいセーター」をよんで
- 第3席 小柳 昂世 (2年)
フレデリック
- 佳作 小玉 颯大 (1年)
さるのオズワルド
- 佳作 石井 明香里 (2年)
大切な友たち
- 佳作 島山 紗矢香 (2年)
ホタルの家をよんで



◎小学生中学年の部 (応募総数117編)

- 第1席 佐々木 結佳 (4年)
わたしたちの幸せ
- 第2席 渡部 太一 (3年)
マンモスのなぞ
- 第3席 竹田 香緒 (4年)
自分の中の優しさ
- 佳作 京野 圭汰 (3年)
ついてもいろいろ
- 佳作 泉 賢太 (4年)
「野口英世」を読んで
- 佳作 渡部 創 (4年)
ぼくの家族



◎小学生高学年の部 (応募総数99編)

- 第1席 石井 教介 (6年)
これからの自分
- 第2席 小野 華 (5年)
「がんばれ」に込める想い
- 第3席 遠藤 睦季 (6年)
友情の大切さを学んで
- 佳作 泉 亮太 (5年)
「明日、またね！」
- 佳作 工藤 大輝 (5年)
一生懸命
- 佳作 渡部 祥帆 (6年)
「命」から学んだこと



◎中学生の部 (応募総数99編)

- 第1席 小野 成幸 (2年)
人生お一人様、一回限り
- 第2席 北嶋 孝祐 (2年)
成攻 ―夢をカタチに―
- 第3席 小熊 康平 (1年)
乙武さんを知って
- 佳作 相馬あいり (1年)
「あきらめない」
- 佳作 石川 恵太 (2年)
失った時間をとりもどして
- 佳作 藤井 綾音 (2年)
悩みとの向き合い方



読書感想文 コンクール 中学生の部 第一席



小野 成幸 さん
八中2年生

人生お一人様、一回限り

「道」自分には自分に与えられた道がある。それは自分だけしか歩めない大事な道ではないか。暗く、苦しく、困難な時あれば深い喜びを感じ明るく、楽しく、心が軽くなる時もある。一回つきりしかないこの道を自分は世の中をよく学び若い今、一途にやったことを語れるおじいさんになり、大変な世の中だからこそ楽しんで生きていきたい。

今、中学生の自分、学校では友達関係で悩むことがとても多い。勉強も難しくテストでよくない点数をとってしまうと母の目に触れられるのが恐らく机の奥底にしまいこんでしまう。そんな時この本と出会った。プロ野球選手の古田選手やメジャーリーガーのイチロー選手

はこの本を読んでどん底の挫折を乗り越えたという話しを聞いた。この本の名前は「道をひらく」松下幸之助が書いた本である。松下幸之助は松下電気、今のパナソニックを創業し実業家として人として多くの荒波をのりこえてきた人である。そのおかげで人の苦しみをよく知った人だった。

読んでいて心に残る所があった。一つ目は「志を立てる」である。「本気になって真剣に志を立てれば道はひらけてくる」とあったが志を立てるのは難しかった。それに志を立ててもそこから一步をふみだす勇氣、そして実行力。欠けるものばかりだ。いっしょか消極的になっていった。そんな時自分のこれからつくっている道を想いだした。「自分を変えていこうじゃないか」ちよつびり勇氣がわいてきた。長い時間かけてでも志を立ててみた。

二つ目は「忍耐の徳」である。自分にとって苦手な勉強。がんばって思っているような結果が得られない。わからないことばかり。だがやることすべてしたかと聞かれればそうではなかった。車の心棒は弱ければ車がかたがたになる。人間の自分

も同じだ。自分の思うような実力を得るために、養うために忍耐を一つの美德として本気で真剣に自分と向きあつて辛抱強くがんばっていききたい。

そして三つ目は、「思い悩む」である。

自分は困難にぶちあたったとき必死になつて悩んで悩んで悩んでそして悩んで判断したり決心したりする。必死になつて悩んでも人間は神さまではないのだから何もかもが思いのまま、何もかも見通せて悩みもなければ心配をしないことも人は人とながつて限りの限りありえない。だからと言つてわからないままにしていることが一番悪いと思つた。間違つた決断をすることがあつてもわからないわからないと思ひ悩んでいろいろなことをして、とんでもない迷惑をあたえてしまうより人に迷惑をかけることはない。

「わからなければ、人に聞く」この言葉は母がよく言っている言葉でもある。素直で謙虚な姿勢が大事だった。いつまでも自分の力やをやぶつて、人の教えを素直に聞きいれる人になつていきたい。

この本を読んで自分を変えていこうという前向きになり、何があろうとやることは最後まで

やろうそんな気持ちになつた。確かに自分に負けそうなき思ひ悩むときは今までもあつたし今も、そしてこれからもあつただろうけどわからないままにしない。この本と出会えて自分に勇氣や元氣をもらえた。中学生の今、自分の道歩んでいる。それはどん底の時も道なのである。だが決してそれは不幸ではない。自分自身が大きくはばたくための一つの訓練であり大人になるための訓練でもある。何回間違つたつていいじゃないか。何歳からでもやり直しはきくのだからましてや今ははじまつてばかりなのだから。そう考えるようになった。

「道」自分には自分に与えられた道がある。それは自分だけしか歩めない大事な道。その道を一生懸命に精一杯生きていきたい。

入札の結果

2月4日

◆社会資本整備総合交付金事業
町道湖東線舗装修繕工事

(第2工区)

- ・八郎瀧町字押切～字八幡沼地内
- ・(株)菅与組
- ・15,600,900円
- ・H23.2.9～3.28

平成23年度 八郎瀧町奨学生募集

町では有用な人材を育成することを目的に、無利息で奨学金を貸与する八郎瀧町奨学金貸与制度があります。

◎応募資格

町内出身者で、平成23年4月に高校、国・公・私立大学、短大、専門学校に1年生として入学する方

◎貸与月額

- ・高等学校 月額16,000円
- ・短大及び高等専門学校 又は専門学校 月額30,000円
- ・大学及び大学院 月額30,000円

◎応募期限

4月15日(金)

◎返還方法 奨学金の返還は、卒業後から貸与月額の半額ずつを貸与期間の倍の期間での返還となります。

◎問い合わせ先

教育課学校教育担当
☎875-5812

農業者戸別所得補償制度の概要 (平成23年度概算決定)

目的

◇販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を対象に、その差額を交付することにより、農業経営の安定と国内生産力の確保を図り、もって食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持

対象作物

◇米、麦、大豆、菜、でん粉原料用ばれいしょ、そば、なたね
 ◇水田については、水田活用の所得補償交付金として、これに加えて、飼料作物、米粉用・飼料用米、WCS稲、加工用米、地域特産物も対象

交付対象者

◇対象作物の生産数量目標に従って販売目的で生産(耕作)する販売農家・集落営農

畑作物の所得補償交付金

(2,123億円) 【水田・畑地共通】

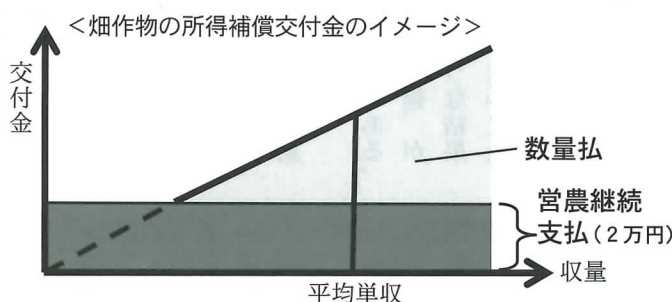
【数量払】

対象作物	交付金額
小麦【水田・畑地】	6,360円/60kg
二条大麦【水田・畑地】	5,330円/50kg
六条大麦【水田・畑地】	5,510円/50kg
はだか麦【水田・畑地】	7,620円/60kg
大豆【水田・畑地】	11,310円/60kg
てん菜	6,410円/トﾝ
でん粉原料用ばれいしょ	11,600円/トﾝ
そば【水田・畑地】	15,200円/45kg
なたね【水田・畑地】	8,470円/60kg

【面積払(営農継続支払)】

前年産の生産面積に基づき交付

2.0万円/10a



注1：小麦については、パン・中華めん用品種を作付けた場合は、数量払に2,550円/60kgを加算

注2：交付単価の10a当たりの面積換算値では、現行の品目横断対策に比べて、小麦は約3千円、大豆は約1万円の増額

水田活用の所得補償交付金

(2,284億円) 【水田の活用による自給率向上】

【戦略作物助成】

対象作物	交付金額
麦、大豆、飼料作物	3.5万円/10a
米粉用米、飼料用米、WCS用稲	8.0万円/10a
そば、なたね、加工用米	2.0万円/10a

【二毛作助成】 1.5万円/10a

【耕畜連携助成】 1.3万円/10a

【産地資金(予算枠481億円)】

地域の実情に即して、麦・大豆等の戦略作物の生産性向上、地域振興作物や備蓄米の生産の取組等を支援

米に対する助成

【生産数量目標を守った農業者が対象】

【米の所得補償交付金】 (1,929億円)

1.5万円/10a

【米価変動補てん交付金】

(1,391億円(24年度予算計上))

当年産の販売価格が標準的な販売価格を下回った場合、その差額を補てん

加算措置等

加算措置
 150億円
 推進事業等
 116億円

品質加算

畑作物について数量払の交付単価を品質に応じて増減

再生利用加算

畑の耕作放棄地を解消し、麦、大豆、そば、なたねを作付けた場合に、一定額(2~3万円/10a)を最長5年間交付

緑肥輪作加算

畑地に地力の維持・向上につながる作物を栽培してすき込む場合(休閒緑肥)に、1万円/10aを交付

集落営農の法人化支援

集落営農が法人化した場合に、40万円を定額で交付

規模拡大加算

規模の大小にかかわらず農地利用集積円滑化事業により、面的集積(連坦化)した場合、利用権設定した面積に2万円/10aを交付

推進事業等

生産数量目標の設定や作付確認等を行う都道府県、市町村等に対して必要な経費を助成

町民福祉課からのお知らせです

介護保険における福祉用具購入と 住宅改修の受領委任払い制度を実施します

介護保険の福祉用具購入費と住宅改修費の支給は、利用者がいったん費用の全額を支払い、その後、町に支給申請をして、自己負担分（1割）を除く保険給付分（9割）の支払いを受ける「償還払い」を原則としています。

一方、受領委任払制度は、特定福祉用具購入および住宅改修の利用者の支払いを初めから1割分で済むようにすることで、利用者の一時的な負担を軽減するための制度です。

残りの9割分については、利用者の委任に基づき、町から受領委任払制度取扱事業者に直接支払います。

なお、償還払いについては、従来どおりご利用いただけます。

◎事業者の方へ

受領委任払制度を取り扱うためには、事前に八郎瀉町に登録していただく必要があります。

登録を希望される事業者（施工業者）の方は、3月1日より受け付けを開始しますので八郎瀉町役場町民福祉課福祉介護班窓口若しくはホームページから申請書をダウンロードし申請してください。

◆問い合わせ先

役場町民福祉課福祉介護班

☎ 875-5808

ふるさと基金コーナー

～ふるさと納税制度～ [八郎瀉町がんばれふるさと基金]

【23年1月の申込状況】

岐阜県関市 渡部孝夫様 指定事業(※)

10,000円 ①

(※) 事業の内訳

- ①豊かな自然環境を守り、活用する事業
- ②次代を担う子どもたちの教育環境の充実に関する事業
- ③伝統と文化の保存、継承に関する事業
- ④福祉の向上と健康づくりに関する事業
- ⑤スポーツの振興に関する事業
- ⑥特に指定しません

平成22年度

町民座談会

日頃から町行政にご理解とご協力を賜り、心から御礼申し上げます。

さて、町民の皆様へ町行財政の運営や各種施策・事業などの説明、またこれに伴うご意見やご提言を賜りたく、次により町民座談会を開催します。

今回も年度末開催ということで22年度の事業報告と23年度の主な事業について説明いたします。

春の農作業等で何かとご多忙の時期ではありますが、ご近所お誘い合わせのうえ、たくさんの皆さんがご出席くださるようご案内申し上げます。

◆と き 平成23年3月26日（土曜日）

午後6時～8時30分

◆と ころ 農村環境改善センター多目的ホール

- ◆内 容
- ・町の22年度の足あと
 - ・23年度注目してほしい事業
 - ・災害時要援護者避難支援計画について
 - ・あすの八郎瀉町へご意見、ご提言を

◆問い合わせ先

八郎瀉町 総務課

総務班

☎ 875-5801

広報八郎瀉に広告を 掲載してみませんか？

◆たて45mm、よこ185mm、1回12,000円

◆たて45mm、よこ 90mm、1回 6,000円

※6ヵ月以上に渡り継続して、広告を掲載していただく方に限ります。

◎問い合わせ先

役場総務課総務班 ☎ 875-5801

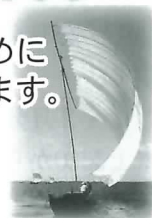
(例)実物大

90mm



広報八郎瀉

毎月1回月初めに
発行しております。



臨時職員を募集します

◆公共施設草刈作業員募集のお知らせ

※秋田県緊急雇用創出臨時対策基金事業

- ◎受付期間 3月10日～4月5日
- ◎募集人員 4名
- ◎勤務時間 午前9時～午後4時
- ◎基本賃金 時給1,000円
- ◎応募資格 離職者・失業者であること
- ◎勤務内容 機械による草刈り・庭木の剪定・ア
メシロ防除（薬剤散布）など
- ◎その他 雇用保険加入。社会保険・通勤手当なし。
- ◎任用期間
平成23年4月～10月までの期間（月15日程度）
- ◎応募方法 市販の履歴書に必要事項を記入、写真
のほか、失業者であることを証明出来
るもの（雇用保険受給者証・廃業届・
職務経歴書など）を添付の上、産業建
設課へ提出してください。
- ◎採用方法 書類審査・面接（日程は後日連絡）の
うえ決定します。
- ◎申し込み及び問い合わせ先
役場産業建設課産業振興班
☎875-5803

◆学童保育指導員兼中央児童館児童厚生員 募集のお知らせ

- ◎受付期間 3月1日～3月11日
- ◎募集人数 1名
- ◎勤務時間
 - ・学校のある日 午後2時～午後7時
 - ・学校休業日
午前7時～午後1時または午後1時～午後7時
（土曜日、春・夏・冬休み等）
 ただし、中央児童館は月1回程度日曜日勤務もあり。
月20日程度の勤務となります。
- ◎基本賃金 時給800円
- ◎応募資格 町内在住者で満20歳～満55歳までのお子さんの好き
な明るい方
- ◎勤務内容 就労などのため保護者が日中家庭にいない児童を対象として、遊
びや生活を通じて児童の健全育成や生
活指導を行う。
- ◎勤務場所 八郎瀧小学校内、八郎瀧中央児童館
- ◎休業日 出勤表で定められた休日、日曜日、祝日、お盆、年
末年始
- ◎その他 社会保険・雇用保険・通勤手当なし。
- ◎任用期間 平成23年4月1日からの任用としますが、1年を超
えない期間で更新します。
- ◎応募方法 市販の履歴書に必要事項を記入し、写真を添付の
上、役場町民福祉課へ提出してください。
- ◎採用方法 書類審査、面接（日程は後日連絡）のうえ決定します。
- ◎申し込み及び問い合わせ先
役場町民福祉課福祉介護班
☎875-5808

水道課からのお知らせ

◆水道メーターの上の雪を払ってください

3月検針をスムーズにできるよう、ご協力をお願いします。

3月22日から水道検針が始まります。水道メーターが雪で隠れていると、検針員がメーターの場所が分からないばかりか、メーターを探すための雪かきに手間取り、検針作業を期間内に終わることができない事態が想定されます。

水道メーターが雪で隠れていることのないよう、皆さまのご協力をお願い致します。

【お問い合わせ・連絡先：

役場建設水道班 ☎875-5811】



3月検針による上下水道料金のしくみ

3月分・4月分（4月・5月請求分）の上下水道料金は、次で計算した水量により決定しています。

- ①11月検針から3月検針の間に動いたメーターの水量
- ②1・2月分水道料金（2月・3月請求分）に係る水量

（1・2月分水量は11・12月分水道料金と同じ水量）

※上記①から②を差し引いた水量の1/2ずつを3月分・4月分としています。

◆馬場目川河川区環境保全会構成員のみなさまへ 「馬場目川河川区環境保全会総会開催のお知らせ」

- 【日 時】 3月28日（月）午後1時30分
- 【場 所】 八郎瀧町農村環境改善センター（視聴覚室）
- 【協議案件】
 - ・平成22年度事業及び決算報告
 - ・活動規約について
 - ・役員選任について
 - ・平成23年度活動計画について
- 【問い合わせ先】 馬場目川河川区環境保全会事務局
（八郎瀧土地改良区内）
☎875-3157（畠山）

八郎湖周辺クリーンセンターからのお知らせ

金属資源のリサイクルを推進するため、環境省・経済産業省・秋田県が連携して「使用済小型家電からのレアメタルの回収及び適正処理推進事業」が、モデル事業として実施されております。

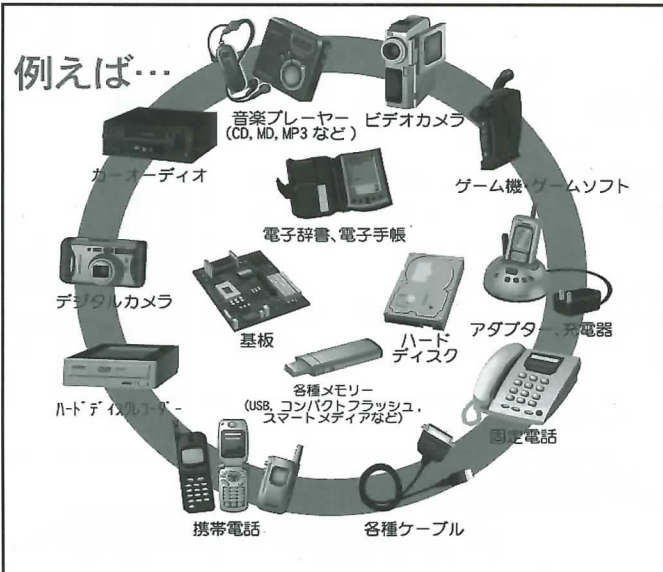
4月から当クリーンセンターにおいても搬入された不燃・粗大ごみから使用済小型家電（こでん）を選別回収し、レアメタルの回収試験に参加することになりましたのでお知らせいたします。

※ごみの分別・出し方に変更はありません

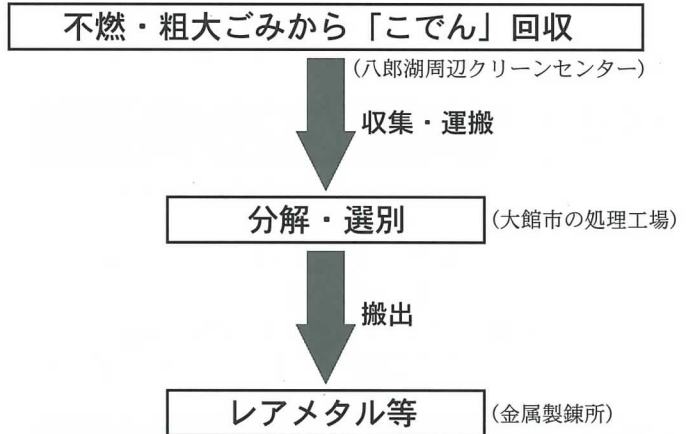


こでんちゃん

1. 「こでん」の種類



2. 回収の流れ



3. レアメタルとは？

・地球上にもともと存在している金属で、量が少なかったり、量は多くても経済的・技術的に取り出すのが難しかったりする金属のことをレアメタルと呼びます。

4. 「こでん」は資源です

・使用済小型家電、特にハイテク機器には、レアメタルなどの産業に必要な金属がたくさん含まれており、すでにヨーロッパ等では回収が始められています。

◎問い合わせ先

役場町民福祉課町民生活班 ☎875-5805

交通災害共済・不慮の災害共済の加入について ～平成23年度八郎潟小学校新入学児童の交通災害掛金無料～

この共済制度は、県内の住民が助け合い、事故や災害にあった方を救済する制度です。

交通災害は1日の通院・入院から、不慮の災害は1日の入院から共済金を請求することができます。

加入申込書は各世帯へ郵送いたしますので、申し込みされる方は加入申込書に必要事項を明記のうえ、人数分の掛け金を添えて、県内の秋田銀行、北都銀行、郵便局、羽後信用金庫等の店舗、または役場町民福祉課町民生活班の窓口で加入申込みを行ってください。（金融機関での申込みは7月31日までです。また、派出窓口ではできません。）

なお、平成23年度八郎潟小学校に入学する児童については町で一括加入しますので、交通災害共済掛金が無料となり各世帯ごとに申込みをする必要はありません。

詳しくは、加入申込書に同封されているリーフレットをご覧ください。

▷加入資格者

八郎潟町に住んでおり住民基本台帳に登録されている方（4月1日を基準）

▷掛金（1人年額）

- ・交通災害共済 400円
- ・不慮の災害共済 600円

▷新入学児童について

平成23年4月1日～平成24年3月31日（4月1日以降に加入した方は、その翌日から平成24年3月31日まで）

▷申込受付 3月1日（火）～（土・日・祝日を除く）

◎申し込み及び問い合わせ先

役場町民福祉課町民生活班

☎875-5806



☆[女性の健康講座]

日時：3月8日(火)午後2時～3時
 会場：八郎潟町農村環境改善センター
 内容：講話「輝く女性の健康のために」
 講師：湖東総合病院
 診療部長 五十嵐信一氏

☆[健康づくり講演会]

日時：3月14日(月)午後7時10分～8時10分
 会場：八郎潟町保健センター
 演題：「心筋梗塞・狭心症・脳卒中を予防するための高血圧対策 最新ポイント 2011」
 講師：秋田大学医学部総合地域医療
 推進学講座教授 長谷川仁志氏

☆[食生活研修会]

日時：3月16日(水)午前9時20分～午後0時30分
 会場：八郎潟町保健センター
 内容：講話と調理実習
 午前9時20分～10時
 講話「春の食中毒予防について」
 講師：秋田地域振興局福祉環境部(秋田中央保健所)
 副主幹 廣幡 忠文氏
 午前10時～午後0時30分
 講話と調理実習
 「春のヘルシーなおもてなし料理」
 講師：秋田県調理師会秋田中央支部
 支部長 高橋 憲人氏

※参加を希望される方は3月9日(水)までに保健センターへお申し込みください。参加は無料です。

☆[こころの健康づくり]研修会

期日：3月17日(木)午後1時30分～3時40分
 場所：八郎潟町保健センター
 内容：講話と実技
 午後1時30分～2時40分
 講話 演題「生きる」
 講師：男鹿市宗泉寺住職 長谷川恵光氏
 午後2時40分～3時40分
 講話と実技～笑いヨガ
 講師：笑いヨガ認定ティーチャー
 伊藤 晴美氏他

※どなたでも参加できます。お誘い合っておいでください。

【各講座・研修会のお申し込み問い合わせ先】
 保健センター ☎875-2800

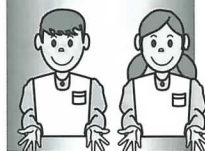
事業名	月日・曜日	受付時間	対象者
乳児健診	4月7日(木)	午後1時～1時30分	平成22年5月・8月・12月生
	5月23日(月)		平成22年6月・9月生 平成23年1月生
	6月16日(木)		平成22年7月・10月生 平成23年2月生
乳幼児健診	4月7日(木)	午後0時半～1時15分	平成22年12月生
	5月23日(月)		平成23年1月生
	6月16日(木)		平成23年2月生
1歳6ヵ月児健診	4月21日(木)	午後1時～1時30分	平成21年7月・8月・9月生
2歳児歯科健診	6月10日(金)	午後1時～1時20分	平成20年7月～平成20年12月生
3歳児健診	4月21日(木)	午後1時～1時30分	平成19年10月・11月・12月生
予防接種	ポリオ生ワクチン投与	4月12日(火)	午後1時～1時30分 生後3ヵ月～90ヵ月
		6月7日(火)	

※場所は、すべて保健センターとなります。詳しくは町ホームページを参照してください。

保健センター
だより

☎875-2800

平成23年度上半期(4月～6月)
 乳幼児健診・予防接種・母子手帳発行日程



～子宮頸がんワクチン接種の 対象の高校1年生の皆様へ

2月から中学生、高校1年生の女子の皆さんに子宮頸がんワクチン接種の補助が実施されておりますが、現在高校1年生の女子の方で接種を希望する方は3月31日までに接種を受けてください。1回でも接種を受けていると来年度(4月1日以降)の追加接種分も補助の対象となります。受けていない場合は4月以降自己負担となりますのでご注意ください。

3月の保健衛生・介護予防事業


日・曜日	事業名	対象者	場所	時間
10日(木)	妊婦相談 母子手帳発行	母子手帳の必要な妊婦	保健センター	午前8時40分～ 午前11時30分
14日(月)	保健委員研修会	各区の保健委員	保健センター	午後6時～8時
24日(木)	乳児健康診査	平成22年4月生 平成22年7月生 平成22年11月生	保健センター	午後1時～ 1時30分受付
24日(木)	B C G 接種	平成22年11月生	保健センター	午後0時30分～ 1時15分受付
3日(木) 17日(木)	浦大町おたっしゃくらぶ	おおむね65歳以上の方	高岡コミュニティセンター	午後1時～3時
10日(木) 24日(木)	筋筋くらぶ	おおむね65歳以上の方	保健センター 改善センター	午後1時～3時
17日(木)	川崎おたっしゃくらぶ	おおむね65歳以上の方	川崎多目的施設	午前10時～正午

国民健康保険医療費状況(平成22年11月分) (単位:円)

一人当たりの医療費	一般分	退職分	全体(平均)
八郎潟町	24,341	32,804	25,323
医療圏内 (秋田・男鹿・潟上・南秋)	28,295	30,599	28,442
秋田県	26,516	28,327	26,649

【予防接種のお知らせ～日本脳炎について】

日本脳炎予防接種（第1期）については、平成22年4月より3歳児を対象に積極的な接種勧奨を再開していますが、日本脳炎予防接種（第2期）については、予防接種実施規則の一部改正が行われ、第2期対象者（9歳～13歳未満）に対し、「新しいワクチン」での接種が可能となりました。今回の改正により、第2期対象年齢（9歳以上13歳未満）の方で日本脳炎第1期の未接種分がある場合は、第1期の未接種分からの接種を受けることができます。接種を希望される方は「予防票」をお渡ししますので町保健センターまでお問い合わせください。

	対象年齢	接種回数	備考
1期	3歳～7歳6ヶ月未満のお子さん	初回 6日以上の間隔をあけて2回接種 追加 初回接種後、おおむね1年後に1回接種します。	3歳児のお子さんは早めに接種しましょう。（3歳のお子さんは22年度積極的勧奨の対象となっておりますので個別通知しております）
2期	9歳～13歳のお誕生日の前々日までのお子さん	1期3回終了している方 2期として1回接種	現在、厚生労働省により積極的な接種は検討中です。接種医とご相談ください。
		1期3回の接種が済んでいない方 「特例」により接種できます 	【特例】 1期の未接種分が対象年齢内であれば接種できます 1期0回→6日以上の間隔で2回、1年後1回接種 1期1回接種済み→6日以上の間隔で2回接種 1期2回接種済み→1期追加分を1回接種

※現在年齢が7歳6ヵ月～9歳未満の方は第2期の対象年齢になると、公費負担によりワクチン接種を受けることができます。

※23年度の積極的勧奨の対象は9歳～10歳のお子さんとなります。4月以降個別通知します。他の年齢のお子さんも積極的勧奨の対象となった時点で随時お知らせをしていく予定です。

○問い合わせ先 八郎瀧町保健センター ☎875-2800

市町村民税非課税世帯への

地上デジタル放送受信のための支援のご案内

今までのテレビ放送（地上アナログ放送）は、本年（平成23年）7月24日で終了します。

それまでに皆さまのテレビを「地上デジタル放送対応」に換えていただく必要があります。

地上デジタル放送がまだ受信できない市町村民税非課税世帯に対して、簡易なチューナー1台を無償で給付する支援を行います。世帯全員が市町村民税非課税の措置を受けている世帯が対象です。なお、既に地上デジタル放送が視聴できる環境にある世帯については、本支援の対象外です。

※NHKの放送受信料が全額免除となっている世帯には専用の支援があります。詳しくは、総務省地デジチューナー支援実施センター（☎0570-033840）までお問い合わせください。

◎支援の内容

- ・簡易なチューナー（1台）を無償で給付します。（テレビは給付しません。）
- ・支援は現物支給です。ご自身で購入したチューナーなどの精算はできません。
- ・簡易チューナーの操作方法などを電話でサポートします。

◎支援の条件

- ・NHKと放送受信契約を結ぶ必要があります。NHKと放送受信契約を結んでいない場合は、支援の申し込み後に速やかにNHKと放送受信契約を結んでください。

◎問い合わせ先

総務省 地デジチューナー支援実施センター ☎03-5217-9114
 ※申込用紙は役場総務課総務班でも配布しております。

軽自動車をお持ちのみなさまへ

廃車・名義変更の 手続きはお早めに!!

軽自動車税は4月1日を基準に課税されます。

そのため、3月31日までに廃車や名義変更の手続きを済ませないと、平成23年度の軽自動車税が課税されることとなります。

※名義変更または廃車申請の主な届け出先

- ・車両番号が『八郎瀧町』
→役場総務課総務班
☎875-5807
- ・車両番号が『秋田』
→軽自動車検査協会
☎862-3270
- ・車両番号が『秋田の二輪車』
→秋田運輸支局
☎050-5540-2012

町立図書館だより

連絡先：八郎瀧町立図書館 ☎875-5812

新刊図書のお知らせ

◆一般図書

- ・天使の報酬
- ・くじけないで
- ・まほろ駅前多田便利軒
- ・純恋
- ・お徳用 愛子の詰め合わせ
- ・毎日食べたい人気のおべんとう
- ・必要なものがスグにとり出せる整理術
- ・そのまま使える短いスピーチ実例集1200
- ・信玄の軍配者
- ・漂砂のうたう

◆児童図書

- ・999ひきのきょうだいのおひっこし
- ・はるのやまはザワザワ
- ・おおきくなるっていうことは
- ・だめよ、デイビット！
- ・やさいのおなか
- ・ほくおかあさんのこと…
- ・すてきなルーちゃん
- ・みーんないすのすきまから
- ・ちぎゅう
- ・桂文我落語紙芝居 さぎとり ほか

図書館ボランティアは毎月1回、第3火曜日に開催しております。今回は、3月15日(火)午前10時30分から約1時間です。
※図書館の開館時間は、午前8時30分から午後4時30分までです。(土・日・祝日も開放しています)

図書館の約束

本についているカードに名前と借りる日を書いて、カード入れに入れる。

1人 5冊まで、2週間以内

本を返すとき
本はそのまま返却棚に置いてください。



▲心が暖まるほ〜とする本、コーナー

振り込め詐欺が発生しています!!!

秋田市内の独り暮らしの高齢者のお宅に厚生労働省高齢者支援課を名乗る男から「今年から65歳以上で医療費を10万円以上払っている方に特別医療補助給付金を支給している」、「去年4月に通知しているが返事がないので連絡した。使用している銀行はどこか」との電話があり、その後、携帯電話を持って近くのスーパーのATMに行くように指示されました。

高齢者の医療補助などにはありそうな制度ですが、補助を受けるためにATMを操作させることはありません。

今回の事件の手口の他に警察官や役所職員、金融機関の職員等を騙って直接カード等をだまし取るやり方や家族や弁護士を騙ってレターパック(小包)を使って現金を送らせるやり方など様々な方法でお金をだまし取ろうとする者がおります。

電話口でお金の支払いを指示された、身に覚えのない請求がきたらご相談ください。

雪解けです 雪崩に 注意を!!!

除雪に明け暮れた冬もあけ、ようやく待ちに待った雪解けですね！

今年も雪も多く、五城目警察署管内でも除雪中の落下事故や転倒事故が例年に比べ、多く発生しました。

これからの時期は雪の表面から地上までの全層の雪が一举に崩れ落ちる「全層雪崩」の発生が多くなります。

春スキー、登山などで山に行く時には、過去に雪崩が発生した場所や立ち入り禁止場所には近づかず、急斜面に亀裂が入った場所を見つけた時はできるだけ早く安全な場所に移動しましょう。

駐在所だより

八郎瀧駐在所 ☎875-2045
真坂駐在所 ☎875-2550



平成23年

飲酒運転追放等の

競争実施中

八郎瀧町の順位(1月末)

全 県(25市町村) **24位**
男鹿・潟上・南秋(6市町村) **5位**

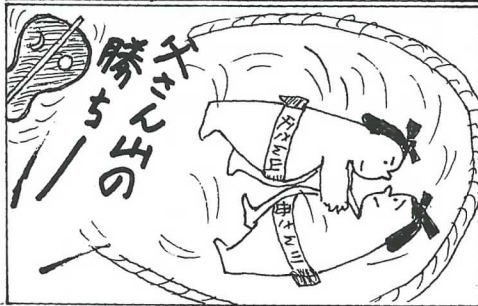
区分	酒酔い	酒気帯び	事故件数		計	前年同期順位	順位
			負傷	死亡			
1月中	0	1	0	0			
1月までの累計	0	1	0	0	1	1	24

※飲酒運転による違反(酒酔い・酒気帯び)は1件1点、飲酒運転による事故の負傷は1件3点、死亡8点、その他死亡事故は1件3点で換算しています。

ガバレハちゃん

11

問題が出てきて浄化されるんですね



資源ごみ還元事業 平成22年2月分の資源ごみは 次のとおりです。

	段ボール	新聞	雑誌	積立金
2月分	2,320kg	7,250kg	3,750kg	79,979円
累計	5,930kg	17,140kg	9,370kg	194,534円

ハッピーちゃんコーナー



23年度の保険料は月額15,020円

国民年金からは、老齢基礎年金のほかに、障害基礎年金や遺族基礎年金が支給されます。また、納めた保険料は全額が社会保険料控除の対象となります。

国民年金の保険料は毎年度改定されますが、平成23年度は前年度より80円引き下げられた月額15,020円となります。毎月の保険料は日本年金機構から毎年4月の月上旬に送られてくる1年分の「納付書」によって翌月の末日までに納めます。なお、保険料は2年を過ぎると納められなくなりますのでご注意ください。

納付の窓口は、金融機関（ゆうちょ銀行を含む）またはコンビニエンスストアとなっています。また、ほとんどの金融機関で口座振替もできます。（年金事務所でも口座振替の申し込み〈郵送可〉ができます）◎問い合わせ先 秋田年金事務所 ☎865-2379

交通安全総点検結果について

11月26日、本町で「子供・高齢者にやさしい道路環境づくり」をテーマに交通安全総点検が実施されました。

交通安全総点検は誰もが利用できる道路交通環境を確保するため、地域の人々や道路利用者の視点から道路環境の問題点を抽出することにより交通安全に対する関心を高めてもらうとともに、地域の交通環境に関する意見をきき、これらを道路行政に反映することを目的としております。

学校・交通安全関係者、地域住民の協力者と一日市商店街、通学路、国道歩道を点検し、その結果として、側溝と道路の段差の解消、道路のペイント標示の改善、カーブミラーの改善、道路・側溝の破損等115件の指摘箇所がありました。

今後、各道路管理者により指摘箇所の分析と問題点の抽出・改善計画を作成し年次計画により順次改修を行う予定としております。

詳しい点検箇所及び指摘事項については秋田地域振興局 建設部 企画調査課、本町役場産業建設課で閲覧できます。

○閲覧期間 3月1日(火)～3月31日(木)

(土・日・祝日は除く)

◎問い合わせ先 役場産業建設課 建設水道班

☎875-5809

- ・ 熱上げて歌った軍歌若かった 無一
- ・ 古女房二つ返事で腰重い 冬子
- ・ 読み耽る捨てるつもり古日記 萌
- ・ 古たみ替えて大の字イグサ 大観
- ・ 春こいと吹雪く大空叫ぶ鳥 寒月
- ・ ボジョレリーヌーボーワイレ知らぬに通じぶる 秋遊

川柳

文芸 紹介

八郎瀧吟社

情報プラザ

地域子育て支援センター はっぴいからのお知らせ

保育園や幼稚園に入っていないお友だち、お家の人と一緒に遊びに来てください

・3月のげんきっこ広場

◎開催場所 保健センター

◎開催日

4日(金)	大きくなったね♪手形、足形押しで
11日(金)	「思いでボード」を作りましょう
18日(金)	おたのしみ会

◎時間 午前10時～正午

・まめだが～であそぼう

◎開催日

3月7日(月)、14日(月)

◎開催場所 ハッピーいきいきサロン
まめだが～

◎時間 午前10時30分～午後0時30分

◎内容 ・お絵かき、シール貼り、折り紙遊びなどで楽しみましょう。

・ママ同士、子育て情報の交換など

◎問い合わせ先 八郎瀧保育園

☎875-5172

無料調停相談会

◎内容 ▼家庭内の問題 (夫婦関係・(離婚)・親子関係・扶養・相続・遺言)

▼土地・建物・金銭のもめごと・多重債務問題・交通事故 (補償)

◎日時 3月11日(金)

午前10時～午後3時

当日随時受け付けし、順番に相談に応じます。(予約はできません。)

◎場所 秋田拠点センター・アルヴェ 1階

◎主催 秋田調停協会

◎問い合わせ先 裁判合同庁舎内

秋田調停協会 ☎824-3121

訪問専門の「まゆか助産院」 開業のお知らせ

4月1日から産後4ヵ月までのママと赤ちゃんを対象にご家庭に訪問します。(退院後2日目から訪問します)おっぱいのこと、育児、沐浴など、なんでもお聞きください。

ママが、育児を楽しく続けるお手伝いをしたいと思っています。

◎対象 町内在住の方、町外から里帰りの方で産後4ヵ月までのママと赤ちゃん(町外里帰り先への訪問は要相談)

◎料金 訪問2回まで無料、3回目から有料

◎申し込み方法 電話をしていただき、訪問日時を決めます。不在時は折り返しこちらから連絡させていただきますので留守電に、お名前と電話番号を入れてください。

◎申し込み及び問い合わせ先

近藤真利子

☎090-7524-4236

心配ごと相談所の開設

◎相談日時 3月8日(火)
午後1時～4時

◎相談場所 ハッピーいきいきサロン
まめだが～

◎予約及び問い合わせ先
八郎瀧町社会福祉協議会
☎875-3871

第36回

まめだが～民謡の集い

秋田民謡、皆で唄うもよし聞かもよし(無料)

◎日時 3月14日(月)
午後2時～3時

◎場所 ハッピーいきいきサロン
まめだが～

◎参加費 無料

◎問い合わせ先

まめだが～民謡クラブ(岩村)

☎875-3335

秋田朝日放送 あきたふるさと手作りCM大賞2010 八郎瀧町CM放送日

○3/7(月) 午前10時頃

○3/16(水) 午後0時5分頃

○3/8(火) 午後2時50分頃

○3/19(土) 午後7時20分頃

○3/10(木) 午前5時22分頃

○3/24(木) 午後0時5分頃

○3/11(金) 午後0時5分頃

○3/25(金) 午前9時55分頃

役場直通電話番号・メールアドレス

●役場代表 ☎018-875-5800

◆出納室 ☎875-5804

kaikei@town.hachirogata.lg.jp

◆総務課

・総務班 ☎875-5801
5802
soumu@town.hachirogata.lg.jp

・税務班 ☎875-5807
zeimu@town.hachirogata.lg.jp

◆町民福祉課

・町民生活班 ☎875-5805
5806
tyoumin@town.hachirogata.lg.jp

・福祉介護班 ☎875-5808
5813
fukushi@town.hachirogata.lg.jp

◆産業建設課

・産業振興班 ☎875-5803
sangyou@town.hachirogata.lg.jp

・建設水道班 ☎875-5809
5811
kensetsu@town.hachirogata.lg.jp

◆教育課

☎875-5812

kyouiku@town.hachirogata.lg.jp

◆幼稚園

☎875-2734

youchien@town.hachirogata.lg.jp

◆議会事務局

☎875-5810

gikai@town.hachirogata.lg.jp

◆保健センター

☎875-2800

hokensenta@town.hachirogata.lg.jp

◆地域包括支援センター(保健センター内)

☎875-2835

houkatu@town.hachirogata.lg.jp

◆オリンピック記念会館

☎875-5500

shatai@town.hachirogata.lg.jp

◆農村環境改善センター(公民館)

☎875-5777

kouminkan@town.hachirogata.lg.jp

町長交際費の支出状況(1月)

◎円滑な町政執行のため、町長等が外部との交際に要した経費の概要をお知らせします。

分類	件数	金額(円)	内訳
祝い費	4	19,900	統計調査員協議会設立40周年記念祝賀会他
会費	4	22,000	湖東3町商工会賀詞交換会他
その他	10	60,030	南秋郡町村議会正副議長合同研修会他
計	18	101,930	
4月～の累計		397,650	

戸籍だより

(1月届出分)

◎健やかに

- 12・29 小玉 隼人 (はやと) 男
(直人・由紀) 19区
- 1・11 三浦 陽翔 (はると) 男
(高広・智美) 28区
- 1・13 工藤 愛瑠 (あいる) 女
(優真・裕希子) 33区
- 1・14 岡 杏樹 (あんじゅ) 女
(常春・栄美子) 5区
- 1・20 小玉 颯 (はやて) 男
(祥久・梢) 28区

◎ご結婚おめでとう

- 1・11 (村井 謙) 秋田市
(村井 一美) 14区
- 1・27 (齊藤 学) 33区
(阿部 詩乃) 岩手県

◎ご冥福をお祈りします

- 1・1 松田 貞子 (85歳) 15区
- 1・1 松本フテ子 (95歳) 33区
- 1・4 工藤 昶郎 (73歳) 1区
- 1・17 吉田 ツナ (91歳) 19区
- 1・25 菊地ヨシエ (86歳) 19区

町のミニ統計 (1月末現在)

◇人口

	当月	先月比	昨年比
男	3,168人	(±0人)	(-47人)
女	3,612人	(-3人)	(-28人)
計	6,780人	(-3人)	(-75人)

◇世帯数

2,523戸 (±0戸) (+10戸)

※住民基本台帳

- ◇出生 5人 (5人) [3人]
- ◇結婚 2組 (2組) [0組]
- ◇死亡 6人 (6人) [5人]

※ () は1月からの累計、
[] は昨年同時期の累計

◇交通事故件数

- 物損事故 14件 (14件) [8件]
- 人身事故 2件 (2件) [1件]

教育委員会からのお知らせ

八郎瀧町教育委員会

☎875-5812

3月の教育委員会

☆日時 平成23年3月23日 (水) 午後1時30分

☆場所 八郎瀧町役場 3階 会議室

☆主な案件

- ①各委員等の任命・委嘱について
- ②学校評価システムの実践結果と第三者評価について
- ③3月定例議会の質問と答弁について
- ④その他

※日時・場所及び議案等は変更になる場合があります。直前にお問い合わせください。お知らせします。

2月の教育委員のうごき

- 11日 体育協会創立40周年記念式典 (スポーツ賞授与式・講演会)
- 20日 八郎瀧町ボランティア大会
- 24日 第2回定例教育委員会



～傍聴を希望する方へ～

- ・受付場所 教育委員会事務室 (役場3階)
- ・受付時間 会議開始の10分前から受付
- ・傍聴手続 所定の用紙に住所・氏名・職業等を記入し、会議開始まで会議室前でお待ちください。

※会議は原則として公開していますが、案件によっては非公開となる場合があります

平成23年4月1日より

「秋田銀行」でも八郎瀧町の町税・使用料などを納めることができますようになります

収納などの利便性を図るため、株式会社秋田銀行を本町の収納代理金融機関として指定しましたので、4月1日より町税、使用料などの収納の取り扱いができるようになります。

◆町では口座振替の推進をしています。

町では、町税・使用料等の口座振替 (自動払込) の納付の推進をしています。申し込みは、金融機関・役場の窓口へ申し込みをしてください。

◎取扱金融機関名

北都銀行・秋田信用金庫・秋田銀行・あきた湖東農業協同組合・ゆうちょ銀行 (郵便局)

◎口座振替できる町税・使用料等

- 町県民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者保険料・保育園保育料・学童保育料・幼稚園保育料・公営住宅使用料・上下水道使用料

以上の口座振替ができますが、振替日は項目ごとにちがいますのでよろしくお祈りします。

◎問い合わせ先 役場出納室 ☎875-5804

3月行事予定

- ◆3月10日 (木) 八郎瀧中学校卒業式 午前10時～
- ◆3月12日 (土) 八郎瀧幼稚園卒園式 午前10時～
- ◆3月15日 (火) 八郎瀧小学校卒業式 午前10時～

2・4 香典返し(亡父) 石井 齋 様
金30,000円

1・21 香典返し(亡妻) 貞子さん
金50,000円

1・20 善意として 金2,000円 館岡晴希 様

◆預託状況

(平成23年2月16日現在)

善意

ふるさと散歩

シベリア抑留体験記②

～満州からシベリアへ～

No.275

昭和二十年八月二十七日海林へ到着。ここは、旧日本軍の兵舎があつて満州の第4軍の集結場所となつたようです。約二万人の兵が終結していた。私達に当てられた舎は、旧日本軍の厩とみえてとにかく臭くてたまらない。それでも皆で片付けあつてどうやら住めるようになった。干し草や藁むしろなど敷いて十分とはいえないが休む場所が出来た。ここで困つたのは飲む水がないのだ。二日も前から水に不自由して喉がからからだ。散歩がてらに辺りを少し歩いてみると湿つた場所が見つかり、手で五十センチほどの穴を掘ってみた。底の方から水がにじんできた。泥水だが二十分ほどもかかつてから飯盒のふたで汲み取りよいところだけを飲んだ。そのような状態から自炊することにも相当の苦勞をした。出発命令の出るまでしばらくはここにいるかもしれないが、いつ命令が出てみず出発できるような指示されていた。また、あたり一面に弾薬がころがっていて、大変危険なので火気には十分注意するよう言われた。火薬があちこちに散らばつていてたばこには十分注意が必要であつた。そうしているうちに、二百メートル位はなれた兵舎から轟音とともに火柱が上がつた。たぶん火薬に引火した事故だと思ふ。こちら熱くなつてきたので土手かげに身をふせた。幸いにして、人身に死傷者がなかつたようです。

九月八日出発命令が下つた。頭には家へ帰るのだと思うだけで張り切つていた。海林をあとに歩いて拉古に着いた。ここでも日本兵の大軍でござつたがえしていた。とにかくここで一泊することになつた。小さな駅官舎であつて六畳間に五十人程詰め込まれ身動き出来ない。夜も座つたままなので眠つたかどうか自分でもわからない。用便するのにも人の腹を踏みつけて通つてゆかなければならない。大変な混雑だ。

九月九日、拉古を出発、これから先はソ連の大型自動車でソ連領まで乗車して行くことになり助かりました。ウラジオストクから船で帰郷するのだそうです。自動車にはシートがかかつていて、外の景色は見えないがシートの合間から見ると時々日本兵の大集団が長々と列をなして道を歩いて行くのが見られた。これらは皆シベリア行きだろう。この人たちから見ると私達は本当によかつたと思ふ。後で聞いた話だけこの人たちは何百キロもある道のりを歩き通して来たそうですが、途中で疲れ果てて落伍して倒れた人も相当いたと聞いています。私達は、牡丹江を通り、代馬溝、ムーリン、伊林、下城子、馬橋河、綏芬河を通じてソ連領に入つたようです。

九月十二日、自動車は燃料補給のためといつて下車したのが、シベリアの小さな部落のはずれであつた。ここはノーウエジェベツと



いう小さな部落で戸数二十戸ぐらいのホルホーズ（集団農場）でした。夕方まで待つても自動車が出来ません。

そこで、方角は分からないけれどソ連兵の誘導で六キロ程歩き続けたが、夕暮れとなり広々とした野原で野宿することになった。翌日、ロシア人が馬車で朝食を運んできた。真白な白米に牛乳を入れたご馳走でした。今思うと相当無理したサービスであつたと思ふ。

翌日もまた自動車は来ない。皆は野原でごろごろしている。そうしているとき、ロシア人が馬鈴薯掘りに少し手伝ってくれたのことでした。私たちの隊員の中にロシア語の出来る人がいたのでロシア人との連絡ができたのです。その人の通訳では、手伝つた分だけはくれるとのことでした。この頃は満

州から持つてきた食糧もほとんど無くなつていた。

しかし、私達を運んで来た自動車は今日も来ない。話しによるとウラジオストクは大変混雑して引揚者が渋滞のため少し時間がかかるのでした。こうなると一週間延びるのか、十日延びるのか見当がつかない。そこで、 TENT を張り野宿同然の生活が始まつた。昼は芋掘りに手伝つたりして、いくらかの食糧をいただいていたが、五百人程の隊員だけに数量も大変なものだ。それから幾日かたつて、二百人ぐらいつつどこかに分散された。残された私たちは五十人程になり心細くさみしさを感じた。この頃からソ連側から毎日の食糧が配給された。食糧と言つても黒パンに粟の粥やコーリヤンや大豆、小豆、黍などのどろどろの粥だ。満足な食糧ではない。腹は空いてくる。身体は痩せてくるし体力もなくなる。敗残兵は情けない。動物にエサをあたえられていようなものだ。九月も下旬になるとかなりの寒さを感じ、テント暮らしはしのびなくなつた。

文・北嶋鉄之助（浦大町）

（つづく）

ふれあい

▼今年、昨年よりも雪がたくさん降り、寒い日が続いておりましたが、ようやく雪も消え出して、そのせいか気持ちも心踊る感じがします。